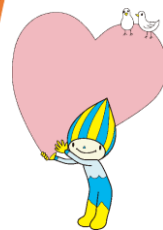




みんなで家庭教育!

いのちのふれ愛教育



みなさんは、「性教育」にどんなイメージをお持ちですか?性教育を積極的に受けてきていない親世代にとって、「性教育=男女の性器や性交の話」というイメージが強く、恥ずかしい、触れにくい話だと感じる方も多いのではないのでしょうか。「うちの子には、まだ早いよ。」「何をどう伝えればいいのか分からない。」という声も聞こえてきそうです。

「性教育」は「いのち(生)を伝える教育」。可児市では、令和元年度から市内の幼稚園保育園において「いのちのふれ愛教育」を実施しています。7月の可児市子育てまなび講座では、幼稚園保育園の保護者向けに「いのちのふれ愛教育」講座を行いました。感染防止対策として家庭教育学級生のみを対象としていますが、より多くの保護者の方に学んでほしい内容です。一部、ご紹介します。

可児市子育てまなび講座 第1回 命・性に関する講座(幼・保育園の保護者向け)

「いのちのふれ愛教育講座」

講師:可児市子育て支援課 臨床心理士・公認心理師 鬼頭 拡美

- ・「1」あってもいけない性被害。県内の被害件数や「すぐメールかに」の声掛け事案を見ると、危険は身近にある。自分の体を自分で守ることに、時期が早すぎるということはない。人のいる方や明るい方へ逃げる、大きな声を出すなど、具体的に身を守る方法を教えておくことが大切。
- ・インターネットに情報が溢れている時代。正しい知識があれば、間違った情報に気づくことができる。我が子を被害者にも加害者にもしないために、親自身が正しい知識を知り、伝えることが大切。
- ・男の子は、赤ちゃんのたねを作るところ。女の子は、赤ちゃんのたまごと赤ちゃんのお部屋。いのちにつながる「自分だけの大切な場所」(プライベートゾーン・水着ゾーン)があるよ。人に見せたり、無理に触ったりしてはいけないね。
- ・お父さんには、赤ちゃんのたね。お母さんには、赤ちゃんのたまご。お父さんとお母さんが愛し合って、いいタッチがあると、たねとたまごはドッキング。それが〇〇ちゃんだよ。はじめは針の穴くらいの小さいいのち。お母さんの体の中の赤ちゃんのお部屋で、大事に大事に〇〇ちゃんを育てたんだよ。生まれてきてくれてありがとう。
- ・自分の体の大切さを知ることは、他人の体の大切さを知ること。いのちのバトンをつなぐことを教える。



【参加者の感想から】

- ・性について純粋に興味や疑問をもつ時期だからこそ、正しい知識を伝えることが大切だとわかりました。「命をつなぐ」ということに改めて感動しました。子どもに、生まれてきてくれた感謝を伝えたいです。
- ・不審者情報など、どこか他人事でしたが、現実を受け止めました。親だからこそ、しっかりと向き合い、子どもを守りたいと思いました。
- ・性のことを子どもにどう伝えたらいいか難しく感じていましたが、分かりやすい言葉で伝えていけそうです。これからもこういう機会があると嬉しいです。

《親子で読みたい性教育の本》

絵本を通して、お子さんに伝えてもいいですね。

- ・「わたしのはなし」 山本直英・和歌山静子〔作〕 童心社
- ・「おちんちんのえほん」 山本直英〔文〕 佐藤真紀子〔絵〕 ポプラ社
- ・「いいタッチわるいタッチ だいじょうぶの絵本」 安藤由紀〔著〕 復刊ドットコム
- ・「とにかくさげんでにげるんだ わるい人から身をまもる本」 ベティー・ボガホールド〔作〕 安藤由紀〔訳〕 岩崎書店
- ・「あっ! そうなんだ! 性と生」 浅井春夫・安達倭雅子・北山ひと美・中野久恵・星野恵〔編著〕 エイデル研究所
- ・「あっ! そうなんだ! わたしのからだ」 中野久恵・星野恵〔編〕 勝部真規子〔絵〕 エイデル研究所
- ・「赤ちゃんはどこからくるの? 親子で学ぶはじめての性教育」 のじまなみ〔著〕 幻冬舎

昨年度からのリピーター受講の方も多かったです。今年度はお父さんの参加も増えました!

小・中学生の保護者向け性教育講座は9月に開催します!(裏面参照)



～家庭教育学級の活動を紹介します～

可見市には、13か所の地区センターで開設している乳幼児学級、14園の幼稚園・保育園と16校の小学校・中学校に開設している家庭教育学級があります。今年度もたくさんの保護者の方が学級生として、子育てについて学んでいます。「コロナで、ほかの保護者の方と知り合う機会がなかったから嬉しい。」「同じような悩みを聞くことができ、スッキリした。」と、みなさん笑顔になって帰られます。お母さんの笑顔が増えると、お子さんも嬉しいですね。

子育てをされていて、イライラしたり不安になったりすることは誰にでもあります。家庭教育学級に参加して、子どもへの声かけのヒントを学んだり、子育て仲間と交流してリフレッシュしたりしませんか？「今」しかない子育ての時間を、より楽しく、充実したものにいきましょう。



大きな絵本で読み聞かせ（下恵土乳幼児学級）



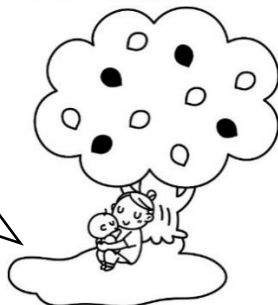
もしものための救命講習
（かたびら幼稚園家庭教育学級）



子育てサロンで教頭先生と交流タイム
（西可見中学校家庭教育学級）

家庭教育学級で一緒に「親育ち」！

学級リーダーさんが魅力的な講座を企画、運営してくださっています。参加できる講座のみでOK！各学級の年間予定や参加申込みは、各園・学校の家庭教育学級または子育て支援課にお気軽にお問い合わせください。年度途中の入級、大歓迎です。



高校見学会で進路について学ぶ
（東可見中学校家庭教育学級）



ヨガの呼吸で心と体のケア
（桜ヶ丘小学校家庭教育学級）



夏休み親子講座「キッズマネー講座」
（東明小学校家庭教育学級）



校長先生とわくわく実験体験
（今渡南小学校家庭教育学級）

上に紹介したように集まって開催する講座のほかにも、家庭で親子のコミュニケーションを深める在宅型の活動に取り組んでいる学級も多くあります。生活習慣を見直したり、子どもの成長に気付くきっかけになったりしています。

毎日続く「子育て」、ちょっと立ち止まって自分を振り返り、子どもと一緒に「親育ち」をしていきたいですね！

《可見市子育てまなび講座のご案内》

第2回 命・性に関する講座（小中学生の保護者向け）～「子どもの性発達に賢く、しなやかに寄り添うために」～

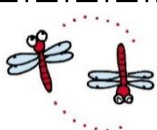
講師：愛知思春期研究会共同代表・私学性教育研究会主任・南山高等学校教諭 中谷 豊実 先生

日時：令和4年9月14日（水）13:30～15:00（受付13:15）

会場：可見市福祉センター ホール

対象：家庭教育学級生・PTA本部役員・子育てサポーター

「子どもと性について話すのは抵抗があるけれど、自然に任せておいてもいいのかな」「母親から男子への性教育って、よく分からない」「父親にも性教育について理解してもらいたいけれど、良い伝え方はないかしら」…こんな保護者の不安にお答えする、現役男子校教諭による性教育講座です。名古屋市内に「街角保健室☆ケアリングカフェ」を設置するなど、ニュース番組や新聞でも活躍が注目されている中谷先生が、明るく楽しく性教育を語ってくださいます。所属の家庭教育学級、または子育て支援課に直接お申し込みください。



可見市役所 子育て支援課 子育て応援係 脇田 知里
電話：62-1111（内線 5545）FAX：66-1005
E-mail: kosodate@city.kani.lg.jp